

ともだち おも たが よ み みと あ
友達を思いやり 互いの良さを見つけ 認め合おう

11月「いじめ防止『きずな』キャンペーン」の期間に、「分かり合おう 認め合おう いじめのない学校を目指して」をテーマに、各学級で市長メッセージを視聴した後、「いじめ防止」について考える授業を行いました。

「何を話せばいいのかな？」1～2年生

- ・悪口や仲間外れにつながる行動や考え方について理解する。
- ・相手の気持ちを考えて行動するために、自分ができることを考える。

「うわさ話を信じていいの？」3～6年生

- ・差別や偏見につながる行動や考え方について理解する。
- ・いじめをなくす方法を考え、自分たちの行動目標を作成する。



☆ 各学年・学級の授業後の感想、自分で考えた行動目標 ☆

- (1年)・やさしくおしえてあげるよ。せんせいをよんであげるよ。
・おこらなくておしえる。 ・おもいやりをもってこえをかける。
- (2年)・すごくなかのいい友だちだけとあそぶのではなくて、ほかの友だちともあそぶ。
・ともだちのきもちをを考えてせいかつをしたいです。
- (3年)・こそこそ話をしない。・人を見た目ではんだんしない。・なかまはずれをしない。
・人を見てさべつするのはよくない。・だれかが休んでも悪口を言わないであげる。
- (4年)・うわさ話を信じない。本当か分からないのに決めつけない。伝えない。
・さべつのかべをなくして、みんなでなかよくする。
・自分がいやだと思うことは人にもしない。
- (5年)・情報が正しいか確かめる。本当か分からない情報は言わないようにする。
・差別や偏見がなくなるように、友達が悪口やうわさ話をしていたら注意する。
・うわさ話を信じないで、自分の目で見たこと、自分の耳で聞いたことを信じる。
- (6年)・クラス全体で遊ぶ機会をつくる。そうすれば、その人の良いことが分かるから。
・日頃からコミュニケーションを大切に、人と人の関わりを大事にする。
・決めつけたり、本当のここのように話したりしない。うわさをむやみに信じない。
- (あおぞら・ひまわり) ・やさしいことばをつかう。 ・じゅんばんをまもる。

授業の締めくくりには、「目標をつくって終わりではなく、今日から意識して生活することが大切だということ。」も確認しました。今後も、差別や偏見を許さない気持ちを育てていきます。ご家庭でも、互いに認め合う気持ちや相手を思いやる言葉遣いについて話題にいただければと思います。